

第1回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和4年3月9日（水曜日）

午前11時35分開会，午後0時19分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 審査内容
議案第27号 令和4年度土浦市一般会計補正予算（第16回）
- 4 閉 会

出席委員（23名）

委員長	吉田 千鶴子
副委員長	海老原 一郎
委 員	久松 猛
委 員	内田 卓男
委 員	福田 一夫
委 員	柏村 忠志
委 員	寺内 充
委 員	吉田 博史
委 員	矢口 清
委 員	柳澤 明
委 員	柴原 伊一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	小坂 博
委 員	鈴木 一彦
委 員	平石 勝司
委 員	下村 壽郎
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	塚原 圭二
委 員	勝田 達也
委 員	矢口 勝雄
委 員	目黒 英一
委 員	奥谷 崇

(欠席委員1名)

委員 田子 優奈

説明のため出席した者(14名)

副市長	東郷 和男
副市長	栗原 正夫
市長公室長	川村 正明
総務部長	羽生 元幸
市民生活部長	塚本 隆行
保健福祉部長	塚本 哲生
こども未来部長	加藤 史子
産業経済部長	佐藤 亨
都市産業部長	船沢 一郎
建設部長	岡田 美徳
教育部長	望月 亮一
消防長	鈴木 和徳
議会事務局長	小松澤 文雄
財政課長	山口 正通

事務局職員出席

次長	天貝 健一
係長	小野 聡
主任	津久井 麻美子
主任	松本 裕司
主幹	鈴木 優大

傍聴者(0名)

男0名、女0名

○吉田（千）委員長 ただ今から、予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第27号令和3年度土浦市一般会計補正予算第16回の内、歳入等についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入及び地方債補正についての質疑のみでお願いをいたします。歳出については、分科会において審査をしていただきます。また分科会終了後、再度、全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしくお願ひいたします。早速ですが審査に入ります。サイドブックス、本会議、令和4年、第1回定例会、事前配付資料、議案第27号から32号を御準備願ひます。それでは、議案第27号令和3年度土浦市一般会計補正予算第16回第1表歳入歳出予算補正歳入全部、第3表地方債補正を議題といたします。執行部より説明願ひます。

○山口財政課長 財政課でございます。私の方からは、今回の補正予算の歳入及び地方債補正について説明させていただきます。議案書の御用意はよろしいでしょうか。では、説明に入らせていただきます。議案書の3ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算につきましては、当初予算に見込めなかった事業費の財源や、例年、3月の定例会に計上させていただいております、決算見込み等に伴う増減などを補正するもので、市税や地方交付税、国庫支出金、市債など合わせて、4ページの歳入合計欄でございますとおり、27億6,614万6,000円を増額し、総額を604億8,955万9,000円とするものです。内容につきましては、12ページをお願いいたします。1款市税につきましては、決算見込みに基づき計上するもので、市税全体では7億6,271万3,000円、3.5パーセント増するものです。このうち、1項市民税は、補正予算額の計の欄でございますように、10億2,183万9,000円、11.4パーセントの増となりました。1目個人市民税は、現年課税分、滞納繰越分合わせて6億986万2,000円、8.2パーセントの増、2目法人市民税は、4億1,197万7,000円、26.8パーセントの大幅な増となりました。2項固定資産税は、事業収入が減少した中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税及び都市計画税等の軽減措置があったことなどから、2億1,665万9,000円、2.3パーセントの減となっております。3項軽自動車税は、台数の増加による種別割の増などにより312万7,000円、0.8パーセントの増となっております。1目環境性能割は、軽自動車の取得時に環境性能に応じて課税されるもので、実績見込みなどにより減。2目種別割は、従来の軽自動車税にあたるもので、登録台数の増加により増となっております。3目軽自動車税は、種別割に名称変更される以前の軽自動車税の滞納分であり、実績により減となっております。4項たばこ税は、売り渡し本数の減少により、1,116万8,000円、0.9パーセントの減となっております。13ページをお願いいたします。5項都市計画税は、固定資産税と同様で、3,442万6,000円、2.3パーセントの減となっております。2款の地方譲与税から、次のページの12款地方交付税 までは、県からの決算見込み額の通知などにより、増減をするものであります。主なものを御説明いたしますと、13ページ下から2項目めの6款法人事業税交付金、1項法人事業税交付金は、消費税の引上げ

に合わせ、国税であった地方法人特別税が廃止され、県税の法人事業税化されたうえで、法人市民税法人税割額である分されて市町村に配分されるものであり、令和2年度から交付されておりまして、当初予算より1億3,935万9,000円、78.0パーセントの大幅な増となっております。7款地方消費税交付金、1項地方消費税交付金は、一般財源分と社会保障財源分、合わせて1億1,768万3,000円、3.6パーセントの増。14ページをお願いいたします。11款地方特例交付金は、国の制度改正により地方の負担増になるものや、収入減になるものを補填する措置であり、住宅取得控除の減収分と、自動車取得時の環境性能割の1パーセント軽減分、合わせて1,622万9,000円、10.9パーセントの減となっております。12款地方交付税、1項地方交付税は、普通交付税の増により、10億223万7,000円、26.0パーセントと大幅に増しております。1目地方交付税、1節普通交付税は、当初の地方財政計画時より、令和3年度の国税収入が増収となり、交付税の原資となる国税の法定率分が増額となったことなどに伴い、交付税総額が増額され再算定のうえ追加交付が行われたことなどにより、大幅に増となったものです。2節特別交付税は、震災復興特別交付税の対象であった令和2年度の汚泥再生処理センター整備事業の実績額に基づく清算などにより、減となっているものです。つづきまして、14款分担金及び負担金、1項負担金、1目民生費負担金の1節つくしの家負担金は、利用者数の減少などに伴う、減額計上2節障害児デイサービス等負担金は、国の基準単価の増に伴い、増額計上を行うものであり、負担金全体では、311万2,000円、0.8パーセントの増とするものです。15ページをお願いいたします。15款使用料及び手数料、1項使用料、2目民生使用料は、説明欄記載の各施設の使用料について、新型コロナウイルス感染症の影響などによる利用者の減少により、使用料全体で195万7,000円、0.3パーセント減するものです。16款国庫支出金は、事業費の決算見込みに基づき、全体では、4億2,595万2,000円、3.0パーセントの増となっております。このうち、1項国庫負担金は、5,415万1,000円、1.0パーセントの増となっております。1目民生費国庫負担金、1節国民健康保険事業費負担金は、保険基盤安定負担金、保険者支援分で、国保の安定を図るための、保険料軽減者数に応じた国からの財政支援、3節障害者自立支援給付費負担金は、障害のある方への介護給付費、訓練等給付費、補装具費などに対する国の負担金でございまして、いずれも決算見込みに伴う増額計上、9節介護保険事業費負担金は、低所得者の介護保険料の軽減措置に対する国の負担金で、こちらは決算見込みに伴い減額計上するものです。16款国庫支出金、2項国庫補助金は、438万7,000円、0.1パーセントの減となっております。1目総務費国庫補助金、1節総務費補助金は、いずれもマイナンバーカード関係の10分の10の補助金でございまして。個人番号カード交付事務費補助金は、カード発行事務、主に臨時職員の人件費等に対する補助金で、決算見込みによる減額計上、社会保障・税番号システム整備費補助金は、国の補正予算に伴い、本定例会に歳出予算を提出しております、マイナンバー所有者の転入・転出手続きのワンストップ化に係るシステム改修に対し、全額国の補助があることから、同補助金の増額計上、戸籍情報システム改修事業費補助金は、戸籍証明書等の

広域交付など、戸籍情報とマイナンバーを連携するためのシステム改修に対する補助金でございますが、国の全体計画の中で令和4年度に先延ばしされたことによる減額計上、マイナポイント事業費補助金は、マイナポイント申し込み手続の支援を行うための経費、主に支援員の人件費に対する補助金で、期間が延長されたことによる増額計上でございます。3目衛生費国庫補助金、5節疾病予防対策事業費等補助金は、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する方へのPCR検査、抗原定量検査費用の一部助成に対する補助金を計上するものです。5目土木費国庫補助金、1節道路橋梁費補助金の、道路新設改良事業費都市構造再編集中支援事業費補助金は、神立駅東口歩行者専用道路整備費の事業費確定に伴う減額計上でございます。16ページをお願いいたします。2節都市計画費補助金のまちなか定住促進支援事業費の補助金は、中心市街地エリア内の空きビル等を住宅へ転用する方への補助金の減に伴い減額計上するものです。7目教育費国庫補助金、1節小学校費補助金、2節中学校費補助金の公立学校情報機器整備費補助金は、国の補正予算に伴い、GIGAスクール構想の一層の推進を図るため、教員用の指導者用端末の購入費用などに対して、国の補助があることから、同補助金を計上するものです。3節社会教育費補助金の文化資源活用事業費補助金は、博物館の第43回特別展、八田知家と名門常陸小田氏の開催費用に対し、国の補助金が交付されることとなったことから、同補助金を計上するものです。16款国庫支出金、4項国庫交付金は、全体では3億7,618万8,000円、12.2パーセントの増となっております。1目総務費国庫交付金の地方創生推進交付金は、テレワーク移住体験ツアーが、同交付金の交付対象となったことから計上するものです。2目民生費国庫交付金、2節児童福祉費交付金は、2項目ございます。一つ目の子どものための教育・保育給付交付金は、私立の保育所、認定こども園、地域型保育への給付費に対する交付金であり、利用人数や公定価格、各種加算の増加に伴う増額計上。二つ目の保育士等処遇改善臨時特例交付金は、国の補正予算に伴い、令和4年2月分から公立保育所の非常勤職員、私立保育園などの職員、放課後児童クラブ職員の処遇改善を目的として、賃金等を3パーセント程度引き上げるための費用に対し、全額国の補助があることから、同交付金を計上するものです。3目衛生費国庫交付金の循環型社会形成推進交付金は、合併処理浄化槽の設置、単独浄化槽の撤去費用に対する交付金で、事業費の確定に伴う減額計上。4目農林水産業費国庫交付金の農業振興費新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、5月の臨時会で計上いたしました、本市出身の県外在住の学生に対し、生活支援と郷土愛の醸成を図ることを目的として、土浦ブランド等の本市の名産品を送付する、土浦市ふるさと学生応援事業の財源として充当している交付金で、実績に伴い減額計上するものです。なお、当事業で減額となった臨時交付金につきましては、プレミアム付商品券発行事業に振り替えて充当をするものです。5目商工費国庫交付金の商工業振興費の臨時交付金は、100パーセントのプレミアムを付したプレミアム付商品券発行事業の財源として充当している交付金でございますが、先ほどの土浦ふるさと学生応援事業及びこの御説明いたします地域公共交通関連事業者運行継続緊急支援事業の減額分を振り替えて充当するとともに、追加交付分を充当する増額計上を行うものです。6目土木費国庫交付金、1節道

路橋梁費交付金の橋梁定期点検事業費、道路維持補修費及び3節都市計画費交付金の自転車ネットワーク整備事業費の社会資本整備 総合交付金は、いずれも、補助額確定に伴う減額計上。その下の都市計画総務費の臨時交付金は、9月議会で計上いたしました、コロナ禍においても公共交通等の運行継続に努めているバス・タクシー・運転代行などの事業者に対し、事業継続を支援するための助成金を支給する地域公共交通関連事業者運行継続 緊急支援事業の財源として充当している交付金で、事業費確定に伴い減額計上するものです。なお、減額分は、先ほどのプレミアム付商品券発行事業の財源に振り替えるものでございます。7目教育費国庫交付金、1節中学校費交付金及び3節小学校費交付金は、国の補正予算に伴い、事業の前倒しを求められたもので、それぞれ国の補助があることから、国庫交付金を計上するものです。1節中学校費交付金の大規模改造工事費交付金は、一中と三中へのエレベーターの設置及び五中の特別教室棟多目的室の特別支援学級への改修に係る設計委託料や工事費に対する交付金。長寿命化改良工事費交付金は、四中校舎の長寿命化改良工事に対する交付金。3節小学校費交付金の長寿命化改良工事費交付金は、神立小学校の屋内運動場の長寿命化改良工事等に対する交付金です。4節幼稚園費交付金の幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金は、保育士などと同様に幼稚園教諭等の処遇改善を目的として、賃金等を3パーセント程度引き上げるための費用に対し、全額国の補助があることから、同交付金を計上するものです。17ページをお願いいたします。6節保健体育費交付金のスポーツ施設整備事業交付金は、学校の大規模改造、長寿命化と同様、国から事業の前倒しを求められたもので、新治運動公園多目的グラウンドの人工芝整備や防球ネットの整備に対し、国の補助があることから、同交付金を計上するものです。続きまして、17款県支出金は、全体では、837万6,000円、0.2パーセントの増でございます。国庫支出金と同様の内容で、事業費の決算見込みに合わせて補正しているものについては、割愛し、主なものについて説明いたします。1項県負担金は、5,927万9,000円、2.2パーセントの増となっております。1目民生費県負担金の5節国民健康保険事業費負担金の説明欄上段の保険基盤安定負担金及び6節後期高齢者医療事業費負担金は、いずれも、保険料軽減分に対する県の負担金で、決算見込みに合わせて補正計上しているものでございます。このほかは、国庫支出金と同様の内容による、決算見込みに合わせた補正でございます。2節障害者自立支援給付費負担金は、障害のある方への介護給付費、訓練等給付費、補装具費などに対する負担金、障害福祉サービス、特に障害児給付費などの増による増。4節介護保険事業費負担金の低所得者保険料軽減負担金は、国負担金と同様に介護保険の第1号被保険者のうち、第1から第3段階の方を対象に公費を投入し、低所得の高齢者の保険料の軽減を図るもので、軽減分に対する国の負担金で、特別会計に繰り出しするもの。5節国民健康保険事業費負担金のうち、一つ目の、保険基盤安定負担金は、低所得の被保険者の負担軽減を図るため、所得に応じて保険料を7割、5割、2割軽減するための県の負担金であり、実績に応じて増額計上するものです。二つ目の保健者支援分は、国負担金制度同様に、軽減している被保険者数に応じた負担金であり、実績に応じて増となっております。6節後期高齢者医療事業費負担金は、保険料を軽減するための県の

負担金であり、実績に応じて増えるものです。被扶養者保険扶養者の保険料軽減分は、サラリーマン等の被扶養者は、保険料が2年間5割軽減するための交付金であり、実績に応じて減るものです。8節児童福祉費負担金は、私立の保育所、認定こども園、地域型保育への給付費に対する負担金ではありますが、利用人数や公定価格、各種加算の増加に伴い、増額計上するものです。3目土木費県負担金の国土調査費負担金は、地積調査事業の補助額確定に伴う減額計上でございます。17款県支出金、2項県補助金は、2,220万5,000円、2.6パーセントの減であります。2目民生費県補助金、4節老人福祉費補助金の、社会福祉法人等利用者支援事業費補助金は、社会福祉法人等が、低所得者に対し、介護サービスに係る利用者負担額を軽減した場合、その軽減額に対する公費負担への県補助金として、対象者の増による増額計上。5節児童福祉費補助金の放課後子ども教室推進事業費補助金は、小学校15校での放課後こども教室の運営に対する県からの補助金で、補助金額の確定により減額計上するものです。3目衛生費県補助金、4節合併処理浄化槽設置事業費補助金は、通常分と県の上乗せ分である森林湖沼環境税分でございます。18ページをお願いいたします。5節単独処理浄化槽撤去事業費補助金は、森林湖沼環境税を活用し、単独浄化槽から高度処理合併浄化槽への転換を図るための、単独処理槽撤去費用への補助金として、実績に応じて増額計上するものでございます。4目農林水産業費県補助金、1節農業費補助金の経営所得安定対策等推進事業費補助金は、農業再生協議会に対する県からの補助金であり、補助金額の確定に伴う減額計上、農業人材力強化総合支援事業費補助金は、新規就農者へ、収納前の研修費用や経営が軌道に乗るまでの間の補助金支給に対する県からの補助金であり、実績に応じた減額計上、人・農地問題解決加速化支援事業費補助金は、地域における農業の中心となることが見込まれる経営体や、地域農業の在り方を明確化した、人・農地プランを作成するための事務経費への補助金ではありますが、プランの見直しは対象外となったことによる減額計上でございます。2節林業費補助金の身近なみどり整備推進事業費補助金は、森林湖沼環境税による、地域内の荒廃した民有林の下草刈、間伐等を実施する費用に対する県からの補助金で、実績に応じて減額計上するものです。17款 県支出金、3項県委託金は2,064万5,000円、5.3パーセントの減でございます。1目総務費県委託金、2節選挙費委託金は、説明欄記載のとおり、衆議院議員選挙及び県知事・県議会議員補欠選挙に対する県からの委託金であり、額の確定に伴う減額計上、3節統計調査費委託金の国基幹統計調査委託金は、市内全ての事業所を対象とした経済センサスの事業費確定による減額計上でございます。6目教育費県委託金の2節学びの広場サポートプラン委託金及び3節スクールライフサポーター活用調査研究委託金は、県の事業終了に伴い、減額計上するものでございます。17款県支出金、4項県交付金は、805万3,000円、4.6パーセントの減でございます。4目農林水産業費県交付金、1節農業費交付金の一つ目、機構集積協力金は、集積協力地が少なかったことによる減額計上。二つ目、多面的機能支払交付金は、農地に係る水路や道路などの保全管理、農業水利施設の維持管理など、農村環境向上活動を行う組織への交付金に対する県からの交付金であり、額の確定に伴う減額計上

です。三つ目、農地集積・集約化対策推進交付金は、農業委員会が行っている農地の利用状況調査について、業務の効率化を図るため、現場で調査結果を入力できるようタブレット端末を導入するための費用に対して、全額補助があることから、同交付金を計上するものです。19ページをお願いいたします。5目土木費県交付金、1節国土調査費交付金は、国支出金同様、地籍調査事業の確定に伴う減額計上、2節都市計画費交付金は、都市計画基礎調査業務の額の確定に伴い、増額計上するものです。18款財産収入、1項財産運用収入、2目利子及び配当金は、説明欄記載の今年度の各基金の利子156万7,000円を計上するものです。19款寄付金、1項寄付金、2目民生費寄付金は、福祉目的として、個人と団体からの2件分。5目教育費寄付金は、教育目的として、団体1件から頂いた寄付金。合わせて2,176万1,000円を計上するものです。20ページをお願いいたします。20款繰入金は、総額3億4,737万8,000円、52.3パーセントの減となっております。1項特別会計繰入金、3目国民健康保険特別会計繰入金は、令和2年度の保健基盤安定負担金の清算に伴い、国・県・市費分82万2,000円を一般会計に戻すものでございます。20款繰入金、2項基金繰入金は、3億4,820万円、55.0パーセントの減でございます。1目財政調整基金繰入金は、市税や地方交付税の大幅な増などによりまして、今回の補正では、歳入が歳出を上回っていることから、財源不足を補うための財政調整基金からの繰入金を減額計上するものです。4目協働のまちづくり基金繰入金は、市民提案型のハード事業、歴史的建造物等の保存・修景事業の実績に応じて、基金からの繰入金を減額計上するものです。22款諸収入は総額で1億2,952万5,000円、12.0パーセントの増となっております。3項貸付金元利収入、1目貸付金元利収入は、興農関係融資貸付金元利収入でございまして、優良種苗の購入などに対する融資申し込みがなかったことにより、市からの歳出である貸付金を減額し、元利収入も同額1,467万6,000円を減額計上するものでございます。22款諸収入、5項雑入は説明欄記載のとおりでございますが、一つ目は、神立一組の令和2年度事業の清算に伴う、負担金剰余金の計上。二つ目は、ハロウィンジャンボ宝くじの収益が配分される、宝くじ交付金の計上。三つ目は、令和2年度の後期高齢者医療療養給付費負担金の清算に伴う、清算金の計上により、合わせて1億4,420万1,000円を計上するものであります。21ページをお願いいたします。23款市債、1項市債につきましては、5億1,380万円、13.8パーセントの増となっております。4目土木費債は、説明欄記載事業の事業費の確定などに伴い、いずれも減額計上するものです。6目教育費債は、事業の前倒しに伴うもので、1節体育施設整備費債は、新治運動公園多目的グラウンドの人工芝整備。4節学校施設整備費債は、神立小・四中の長寿命化、一中・三中・五中の大規模改造のそれぞれの事業の財源として、市債を計上するものです。歳入は、以上でございます。続きまして、9ページにお戻りいただけますでしょうか。第3表地方債補正でございます。先ほど、地方債の補正予算について説明させていただきましたが、上段の表では、各学校施設整備事業に充当するための地方債を3億5,540万円追加するとともに、下段の表では、起債の目的欄に記載された各事業に充当する地方債を、補正後の限度額の合計欄にごい

ますように、1億9,450万円に変更し、その下の予算額計の欄にございますように、発行限度額を42億3,924万円とするものです。議案第27号土浦市一般会計補正予算第16回の歳入予算補正、地方債補正の説明につきましては、以上でございます。

○吉田(千)委員長 それでは、御質問ございますか。

○吉田(博)委員 12ページの歳入の一丁目1番地。市税の個人と法人の市税なんだけど。今回100億になったんだなこれが。約90億の補正の前が個人も法人も伸びて100億になったんだけど、あくまでも令和3年の当初予算をコロナ禍だから市税は少ないだろうと見積もった中での当初予算で。結果的にもう少し思ったよりも市税が入ったよというだけなんだけど。ここで私が知りたいのは平成30年とか平成31年の決算における市税というのはどのくらいあったんだろう。そうなってくるとタブレットで見るのは大変なんだよ。決算書で見るしかないから。タブレットだと同時に見られないから。

○吉田(千)委員長 今すぐ出ますか。どうでしょうか。

○山口財政課長 長期財政見通しの中でちょっと読んでいたんですけど、本日資料を持ってきていないので申し訳ないんですけど。今調べさせまして御報告させていただきます。

○吉田(博)委員 いいよいいよ。歳入となるとじゃあ市税は、コロナ禍前というのはどのくらいあったのかなというのは端的に知りたいわけだよな。勘違いするとこれ10億ぐらい増えているから、ああ増えたじゃないかという考えを持つと大間違いになっちゃうんだよな。

○川村市長公室長 あくまでも予算ベースの話になってしまいますが、令和2年度と令和3年度の当初予算を比較いたしますと、市税総額で令和3年度は令和2年度より19億減で予算を見込んでおりました。その上で10億プラスになったということですから、まだ9億は戻ってきていないということになります。

○吉田(博)委員 そうすると、長期財政もそうなんだけど長いスパンで考えたら平成30年31年はどうだったというのがね、これ必要になってくる。財政を見るのに。と思うんだけどどうだ。

○山口財政課長 平成30年、令和元年度の数值は持ち合わせていないんですけど、令和2年度の市税の当初予算でございます。234億6,000万円というのが令和2年度の当初予算。令和3年度の当初予算が215億5,600万円ということで、ただ今公室長が申しあげましたようにその時点で19億円ほど減額になっているということでございます。さらに付け加えますと令和3年度の今回の補正予算を見ますと、223億ということになろうかと思えます。ですので19億円ほど減った中から戻っていくということでございます。ちなみに令和2年度の当初予算はまだコロナの減額分というものをさほど見込んでいないということでございましたので、令和元年度、平成30年度の234億円に近い数字であったかと思えます。

○吉田(博)委員 もっと細かくいえばたばこ税や固定資産税も含んだ市税全体が219億なんだよな。私はその一丁目一番地の個人市民税、法人市民税という話をしたんだ

よ。

○山口財政課長 では個人市民税の令和2年度の当初予算はですね81億7,000万円。令和3年度は74億5,000万円ということで7億2,000万円ほど当初予算を減額してきたということでございます。それから法人市民税は令和2年度の当初予算はですね28億5,000万円。令和3年度は15億4,000万円ということで13億1,000万円ほど当初予算を減額してきたということでございまして、市民税全体では令和2年度の当初予算では110億2000万円と。それから令和3年度の当初予算では89億9,000万円ということで20億円ほど減していたということでございます。

○吉田(博)委員 ということはコロナの影響はどうなんだろう。

○山口財政課長 コロナの影響でございます。令和3年度の当初予算はリーマンショックの時を参考にしまして減額分を見込んでおりました。しかしながらリーマンショック時とは違う動きを見せておまして、産業界でも景気が良いといえますか、良い事業と悪い事業があったということで、そこまでリーマンショック時ほどは落ち込みがなかったということでございまして、今後も継続的に増えていくと見込んでいるところでございます。

○内田委員 この時点で繰越金というのはいくらくらいになっているの。

○山口財政課長 まだ現時点では見込みの方がたっていない状況ですので。今後決算状況が分かり次第皆様の方には御報告させていただきたいと思えます。

○内田委員 概算でも分からない。例えば20億残るとかさ。繰り越すとかさ。

○山口財政課長 5月に支払いするのが残っているものもございまして、そういったものがこれからどれだけなのか状況が分からないものですから、まだ繰越金の方はまだ出てこないという状況でございます。

○下村委員 今の吉田委員の質問とかの中でもありましたけど、コロナの影響で税の猶予というのかな。そういったことが影響して、市税の方が歳入不足というか予想より減っているんだろうと考えられるのと、あと令和3年で国のほうは収入が多かったから、地方交付税を10億くらい余計に來ましたよと。ある程度市税だけの負担は減ったけども国の収入があったから余計に出してきているわけだから、そういう釣り合いというのかな。そうすると来年もということにつながるのかなと思うんです。令和3年度がコロナで影響があって来年もそう予想が出来るのかなと感じるんですけど。その辺はいかがですか。お考えは。

○山口財政課長 今下村委員がおっしゃったように、国税収入は令和3年は過去最高になったというように伺っております。ただ市税収入の地方税と国税収入は税体系が違っているということもありまして、市税収入の方が過去最高ということにはなかったと。まだ戻りきっていない状況ということで、それは税体系の違いだと思っております。また令和4年度につきましては、今回の決算に近い数字で組んでおりますけど、それよりも市税収入が増えるものと見込んでおります。

○吉田(千)委員長 そのほかございますか。

(「なし」という声あり。)

○吉田(千)委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

(賛成22名)

○吉田(千)委員長 反対する委員はおりませんでした。それでは、次回の予算決算委員会全体会までに報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等はございますか。

(「なし」の声あり)

○吉田(千)委員長 ありがとうございます。それでは最後に、今後の予定を申し上げます。次回の予算決算委員会全体会は、令和4年度一般会計の歳入審査を、明日3月10日木曜日午前10時から第1委員会室にて行います。委員長報告の読み合わせと採決は3月18日金曜日午前10時から第1委員会室にて行います。本日は慎重な審査をいただきましてありがとうございました。これにて予算決算委員会を閉会いたします。